

堀切大凧揚げ大会参加報告 (平成24年1月28日開催)



大凧揚げ大会実行委員会と活性化部会の思いが重なり実現しました！！ 大凧揚げ大会限定缶バッジ
 実行委員会の堀切の冬のイベントにしたい、「ほりきりん凧」を作りたいという思いと、活性化部会の「まちあるきマップ第2弾」作成により大凧揚げ大会後にまちを歩いて欲しい、「ほりきりん凧」を揚げたいという思いから、大会への活性化部会の参加が実現しました。

活性化部会ならではの工夫が盛り込まれた「プログラム」と「アンケート」を配布しました！！
 アンケートから大凧揚げ大会の来場者のうち80%以上が葛飾区内から来ており、そのうち60%は堀切地区からの来場者ということがわかりました。

工夫と情報が盛りだくさんです！！



「ほりきりん」との記念撮影コーナー

- ①会場案内図：土手下テントの物産店や本部の位置を掲載し来場者が来やすい工夫をしました。
- ②堀切・新島白根の凧揚げの歴史：初めて知ること多いのでは？
- ③アンケート：来場者がどこから来ているのわかりました。
- ④「ほりきりん」からもアンケート協力をお願いします。
- ⑤「まちあるきマップ」：大会後、まちなかを歩いてもらえるよう菖蒲園の雪つりなども掲載しました。
- ⑥大会プログラムと実行委員会からの一言です。



堀切のまちの情報がかわら版

いざ、桜散策へ

このニュースがお手元に届く頃は、ちょうど桜の開花時期です。堀切には、桜の見どころがたくさんあります。ぜひ、堀切の春を感じに「桜散策」に出かけてみませんか？

- ① 堀切四季のみち (こけし通り) ※夜桜も楽しめます
- ② ぶんあい通り (さくら通り) ※夜桜も楽しめます
- ③ 氷川神社境内
- ④ 旧小谷野小前の桜並木
- ⑤ 小菅東スポーツ公園 (小菅水再生センター屋上)
- ⑥ 小菅西公園 (小菅水再生センター屋上) ※いだね桜必見！

募集！ 堀切には、もっとたくさんの「桜の見どころ」があるはず。みなさんからの情報をお待ちしております！
 (下記連絡先)みんなでマップを完成させましょう！

※今号からの新コーナーです。今後も、まちの旬な情報やまちづくり情報等をお伝えしていきます



堀切桜の見どころマップ

堀切地区のまちづくりについて、区ホームページでご紹介しています。
 トップページ→くらしのガイド→(まちづくり)→地域街づくり→堀切地区のまちづくり

～堀切地区のまちづくりに関する問い合わせは、下記にお願い致します～



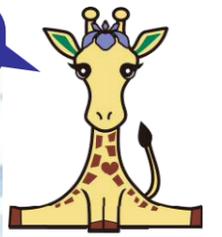
堀切地区まちづくり推進協議会事務局

葛飾区 都市整備部 街づくり推進課 (石田、小野田)
 代表 03-3695-1111 (内線 2508)
 直通 03-5654-8391



堀切地区まちづくりニュース

第15号 [平成24年3月]



このニュースは、堀切地区(堀切一丁目～五丁目)の皆さんに配布しております [発行] 堀切地区まちづくり推進協議会

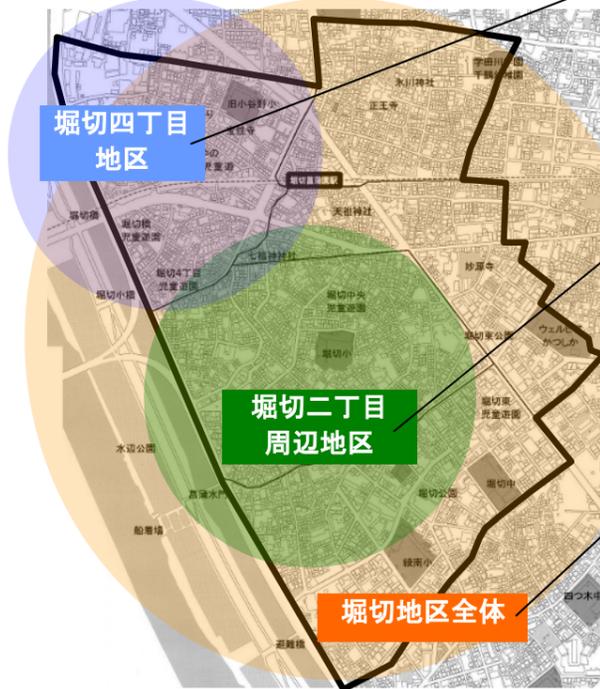
「堀切四丁目地区」及び「堀切二丁目周辺地区」についてまちづくり事業等の導入が検討されています

葛飾区は、特に防災課題が多い「堀切四丁目地区」と「堀切二丁目周辺地区」について、まちの防災性の向上を図るために、まちづくり事業等の導入を検討しています。これを受け、推進協議会では、まちづくり整備構想(案)の作成に向けて取り組んでいます。

……まちづくり事業等とは？

- 【地区計画】 「こんな街にしよう」という将来目標を決め、それを実現するために定めるまちづくりルールのことです。
- 【密集住宅市街地整備促進事業】 災害に強い道路・公園や建物を整備する場合に支援が受けられる国及び都の補助事業です。

【堀切地区の取り組みの全体像】



【(仮称)鉄道高架化推進部会/四丁目のまちづくりを考える会】まちづくり事業等を見据え、まちづくり整備構想(案)を検討中

まちづくり事業等の導入を見据え、四丁目の防災性の向上や活性化を進めるために、まちづくり整備構想(案)を検討しています。 **詳細は2ページへ**

【防災まちづくり検討部会】まちづくり事業等を見据え、まちづくり整備構想(案)を検討中

街の魅力を活かす「堀切型」防災まちづくりの取り組みを、まちづくり整備構想(案)としてまとめるために検討をしています。 **詳細は3ページへ**

【地域活性化まちづくり検討部会】活性化モデルプロジェクトに取り組み中

マップづくり、ほりきりん企画、イベント機会を活用したアンケート調査など、様々なモデルプロジェクトを検討しています。 **詳細は3ページへ**

「堀切地区」全体を元気にするために、町会・商店会、地域の皆さんの協力を得て活性化モデルプロジェクトに取り組んでいます

平成22年4月に区長提案された「堀切地区まちづくり構想(※)」では、堀切にとっての活性化まちづくりを『暮らしやすい、暮らして楽しい、暮らし続けられるまちを目指す取り組み』としています。推進協議会では、この取り組みを具体化するために、様々な地域団体と話し合いの場を持ち、協力を得ながら「活性化モデルプロジェクト」に取り組んでいます。

(※) 構想は、区のホームページ(4ページ参照)からダウンロードできます。

「推進協議会3部会」の今年度の成果報告！

今年度は、まちの整備の具体化や活性化の取り組みの実践に向けて、まちあるきや視察、コンピューターを使った災害シミュレーション、他地区のまちづくり団体との意見交換、町会や商店会さんからのご協力など、活動の幅が大きく広がった1年となりました。

ここでは、推進協議会の3部会の今年度の取り組み成果をご報告します。



(※) 推進協議会には堀切地区のどなたでも参加できます。ぜひご参加ください。



今年度の成果を確認した第6回全体会(3/22)の様子

(仮称)鉄道高架化推進部会

＜活動目標＞ 橋梁架替の機会を活かした四丁目のまちづくり整備構想(案)を検討・作成

■ 概要

鉄道部会では、堀切四丁目にお住まいの方を対象とした「(仮称)堀切四丁目のまちづくりを考える会」(以下、堀四考える会)を開催し、京成本線荒川橋梁架替事業の機会を地域のために最大限活用していくことを目指し、沿線地域である堀切四丁目の整備構想(案)の作成に取り組んでいます。

■ 今年度の取り組み

「(仮称)堀切四丁目のまちづくりを考える会」を開催
8月の堀切四丁目住民への説明会以降、9月の鉄道部会でのまち歩きワークショップ準備を踏まえ、10月より、堀四考える会を計4回開催しました。

- まち歩きワークショップでの課題確認(10月)
- ↓
- 事例見学会の開催(11月)
- ↓
- 延焼シミュレーションによる防災課題の検討(2月)
- ↓
- 整備構想(案)の検討(3月)

■ 来年度の取り組み

堀四考える会では、防災道路のネットワークづくりを中心とした意見交換の中で、堀切四丁目のまちづくりの実現における橋梁架替事業の重要性が、改めて確認されました。来年度は、ワークショップ成果による整備構想(案)をまとめ、事業導入に向けた計画検討・策定及び、橋梁架替事業と連携したまちづくりの実現に向けて取り組みます。

堀切四丁目の主な課題(まち歩きワークショップの成果)

- ポイント1. 防災道路のネットワーク
- ポイント2. 細街路・袋小路・障害物等
- ポイント3. 橋梁架替事業との連携

整備構想(案)に向けたワークショップのご意見

- ポイント1. 主要な防災道路の整備
 - ・東西南北の防災道路づくり
 - ・鉄道高架化に伴う側道づくり
 - ・地区外の道路ネットワークとの整合性を図る
- ポイント2. 細街路整備による通行確保
 - ・共同建替えによる周辺の細街路整備
 - ・通行を妨げるポールや電柱等の障害物の撤去
- ポイント3. オープンスペースの有効利用
 - ・公共、民間のオープンスペースを有効活用する
- ポイント4. 橋梁架替事業への協力要請事項
 - ・架道橋の桁高を高くし、緊急車両が通れるようにする
 - ・鉄道跡地の防災公園化
 - ・橋梁架替と併せた河川の取水システムづくり
 - ・駅の整備につなげる(改札、駐輪場の新設)



ワークショップの様子

防災まちづくり検討部会

＜活動目標＞ 二丁目周辺地区をモデルに堀切型防災まちづくりを整理したまちづくり整備構想(案)の検討・作成

■ 概要

防災部会では、堀切二丁目周辺地区の魅力を活かしながら災害に強い街にするための「堀切型」防災まちづくりの実現を目指しています。具体的には「道路」「建物」「公園・広場」の3項目について、整備方針(案)の作成に取り組んでいます。

■ 今年度の成果

「道路」については、地区内で消防車が通れる防災道路として「(仮称)堀切防災コミュニティ環状道路の整備方針(案)」をまとめました。

「建物」「公園・広場」については、整備を行うにあたっての基本的な考え方として「整備課題(たたき台)」をまとめました。

■ 来年度の取り組み

「道路」については、整備方針(案)をまとめたので、「建物」「公園・広場」について、今年度まとめた整備課題(たたき台)を踏まえ、整備方針(案)の作成に取り組みます。

そのために、来年度当初に、「建物」の整備を考えるまちあるきを実施する予定です。

(仮称)堀切防災コミュニティ環状道路の整備方針(案)



(仮称)堀切防災コミュニティ環状道路とは、右図の路線④⑤のこと。地区の中心を環状線のように通ることから名づけました。

「建物」の整備課題(たたき台)

- ① 防災道路沿道の重点的な耐震化・不燃化
- ② 地区全体への耐震化・不燃化の働きかけ
- ③ 特に密集する地区の対策検討
- ④ 建替え等のルールづくり(地区計画)検討
- ⑤ 空き家の防災・防犯対策の検討

「公園・広場」の整備課題(たたき台)

- ① 地区全体で不足する公園・広場の確保
- ② 特に不足する区域等における公園・広場の重点的確保
- ③ 既存公園・広場の防災機能の強化

地域活性化まちづくり検討部会

＜活動目標＞ 地区全体を対象に活性化モデルプロジェクトを検討、実践、計画作成

■ 概要

堀切に住む人が暮らしやすい、暮らして楽しいまちを目指し、地域で活動している団体と交流の場を持ちながら、地域イベントへの提案・協力など具体的な活動に取り組んでいます。

■ 今年度の成果 (大風揚げ大会の活動報告は4ページへ)

初めて具体的な活動を始めた今年は大きく4つの成果があり、まちづくりの機運をつくる一歩となりました。部会も経験を積み、多くの地域情報を得ることができました。

- 菖蒲まつりで「堀切見どころマップ(お試し版)」とアンケート配布
- 堀切のまちのキャラクター「ほりきりん」の作成と活用ルールの検討
- 大風揚げ大会でアンケートとプログラム配布
- 地域団体との意見交換会開催による交流

■ 来年度の取り組み

ステップアップした活動を実践するため、今年度の成果から集まった地域情報や課題を整理・考察し来年度の取り組みに反映させます。また活性化部会の役割を他部会や地域と共有しながら地域が元気になる活動に取り組めます。(例: マップづくり、地域団体との交流継続、堀切地区の活動団体の把握など)



みんなで意見を出し合いながら活動内容を決めていきます(左)



商店会の方と意見交換会を2回行いました(右)



大風揚げ大会では多くの方にアンケートにご協力いただきました(左)